



楽しく充実した学校生活を目指して

7月の初日は、梅雨の晴れ間が広がりました。陽光はもうすっかり夏！運動場に設置した熱中症計の数値が毎日気になる季節となりました。6月末より、生活委員会の児童によるあいさつ運動も再開しました。フィジカルディスタンスをととのあいさつです。子どもたちのあいさつも向上してきています。先日の放送朝礼で、あいさつや登校班長として頑張る6年生についての話をしました。6年生は全校のお手本を目指して頑張ってくれています。1年生をいたわる姿や、廊下ですれ違った時の会釈など、高学年として立派な態度が身に付いています。そういった6年生の姿を紹介し、今は「大きな声で」はできませんが、笑顔であいさつしたり「○○先生おはようございます」と相手の名前を取り入れたり、廊下で会釈したり、工夫してあいさつしてみましょうと話したところ、さわやかなあいさつ、笑顔でのあいさつ、「校長先生おはようございます」などのあいさつが増えました。あいさつができることは素晴らしいことです。正門には「おはよう」の文字もはいっています。梅雨空を吹きとばすようなさわやかなあいさつを目指して全校で頑張ります。

定着してきた新しいスタイル

7月から縦割り掃除や必要最低限の外部講師の活用が再開します。



コロナ感染防止の中で、給食のコンテナ室の密を解消するため、低・中・高学年でコンテナの位置を変えました。高学年のコンテナはふれあい広場です。パンや食器、1年生もしっかり運んでいます。



1年生にとっては初めての給食！カメラを向けると笑顔が見られました。感染防止のためなどの教室も、大変静かな給食時間となっています。「おいしい？」と小声で問うと「おいしい！」と小さな声で返ってきました。



先日久山新教育長の学校訪問がありました。大変落ち着いた姿で学習に取り組む子どもたちの姿が素晴らしいです。真っ直ぐ伸びた拳手など、高学年らしい姿も見られました。臨時休業による授業カット分については、夏休みの短縮と、コロナによる学校行事中止による授業時数増加などにより、8月末までに1学期分の学習の遅れを取り戻すことができそうです。運動会の規模縮小等により、今後も授業時数確保に努めています。児童の話し合い活動が十分できないことが残念です。

図書の貸し出しも密を避けるため、フィジカルディスタンスをとる工夫がなされています。

生活委員会によるあいさつ運動も再開しました。マスク越しですが、さわやかなあいさつが毎朝交わされています。



コロナ禍による新しいスタイルも定着してきました。長年取り組んできた協同学習や音楽での歌唱、器楽演奏などまだまだ規制が続いているが、学習の遅れを取り戻しながらも、少しでも楽しく興味を引く学習活動を行おうと各担任が一生懸命努力を続けています。子どもたちにとっては、不自由な場面も多いのではと思いますが、「楽しい常盤小学校」を目指してスタッフ全員で頑張ります。